

セラミックグリルプレート

品番:VI-SG111W

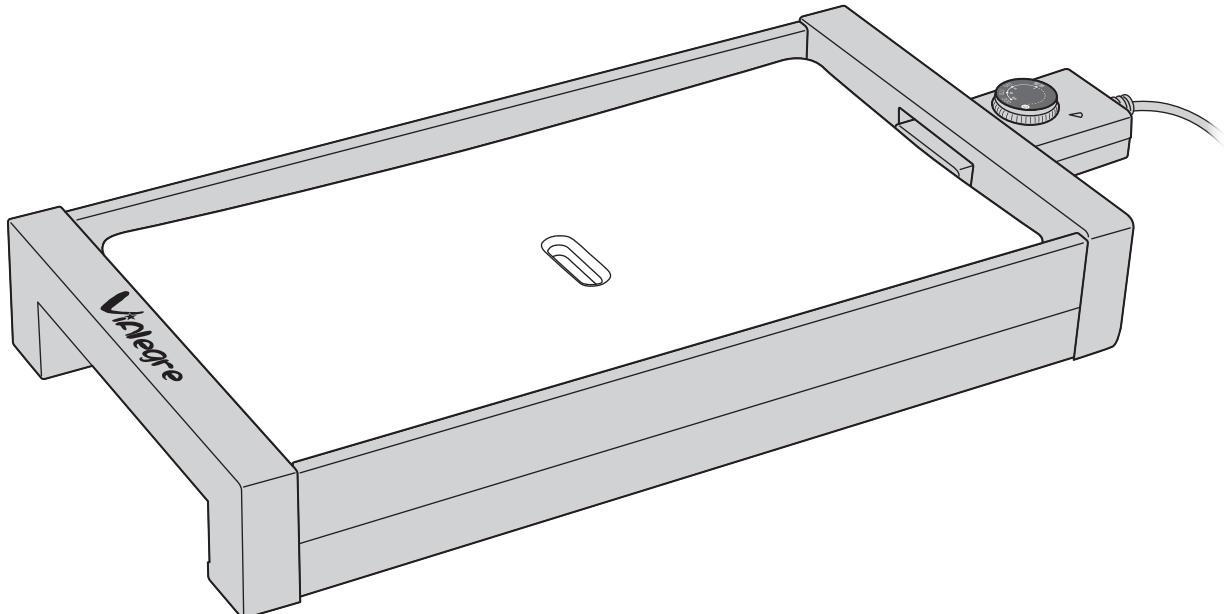
# 取扱説明書

家庭用

Vialegre ビアレグレ  
ENJOY LIFE FOR YOU

このたびはセラミックグリルプレートVI-SG111Wをお買いあげいただきまして誠にありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書(保証書付)を最後まで必ずお読みのうえ、正しくお使いください。  
お読みになったあと、いつでも必要な時に取り出せるように所定の場所に保管してください。

|               |                |
|---------------|----------------|
| 01 各部の名前      | 09 故障かな?と思ったら  |
| 02~04 安全上のご注意 | 09 仕様          |
| 05~06 ご使用方法   | 10 保証とアフターサービス |
| 07~08 お手入れと保管 | Back Cover 保証書 |



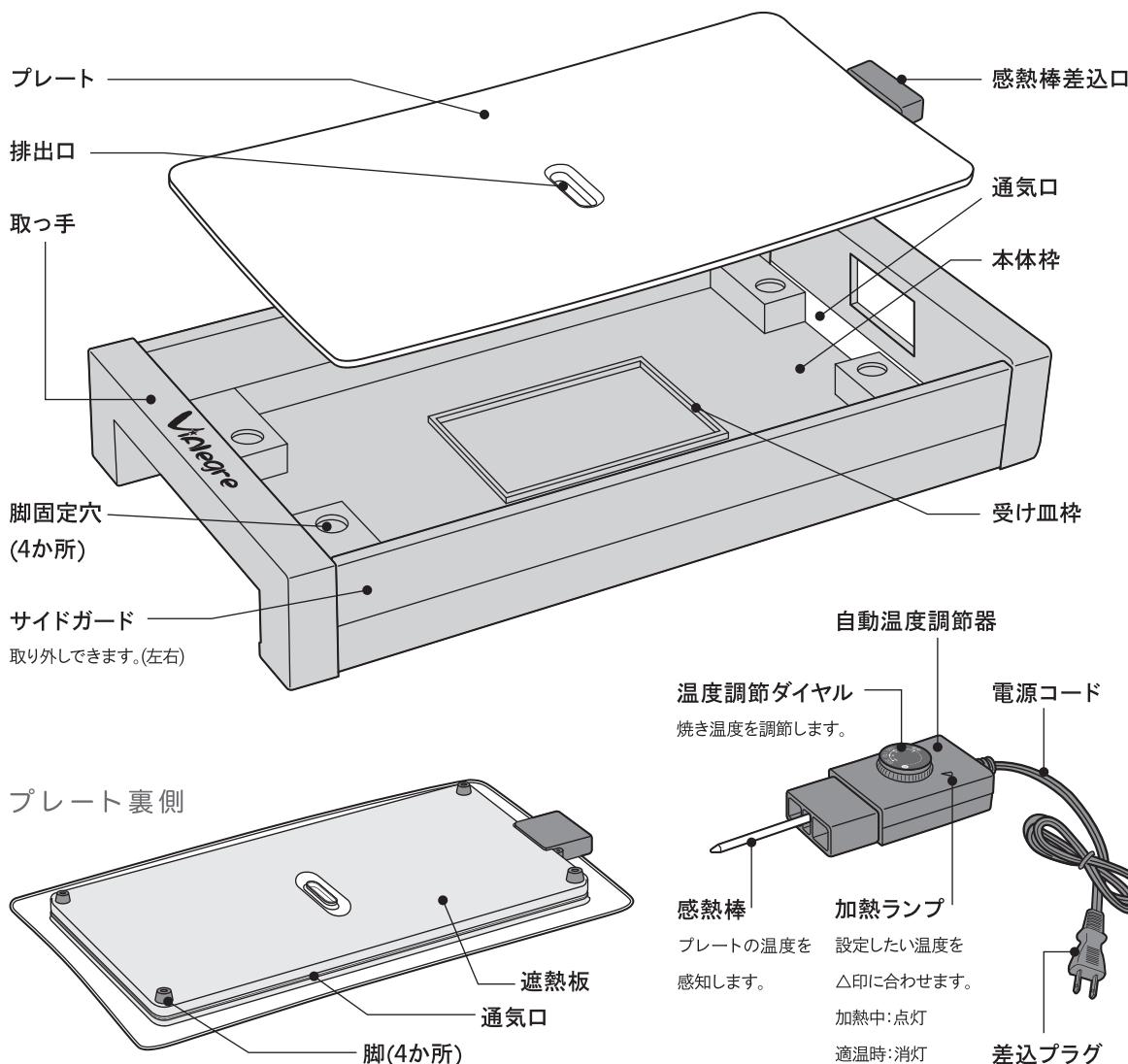
## △注意

調理以外に使用しない。  
一般のご家庭でご使用いただく電熱器具です。調理以外にはご使用しないでください。

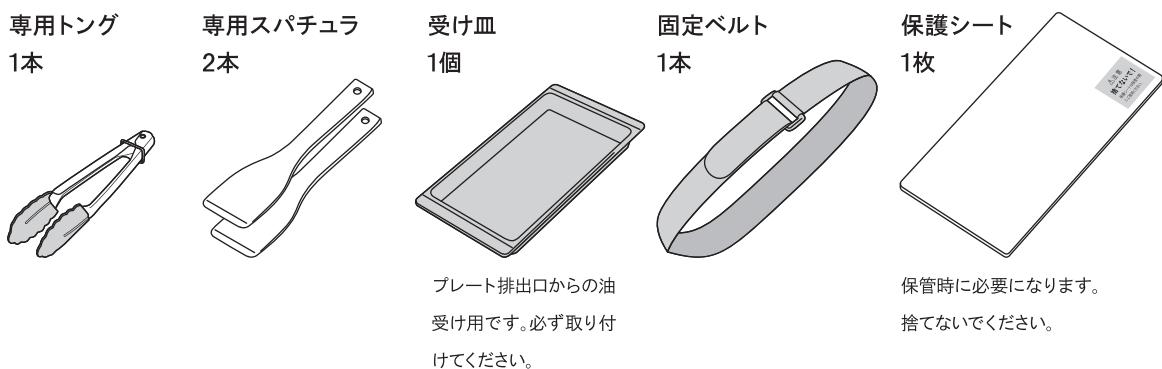
業務用には使用しない。  
業務用には使用しないでください。早期故障の原因になります。

プレート表面はセラミック塗装を施してあります。  
遠赤外線効果で食材の中までじっくり熱が通り、美味しい食することができます。

# 各部の名前



## 付属品



# 安全上のご注意 (その1)

ご使用前に「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また、注意事項は危害や損害の大きさと切迫の程度

を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

表示と意味は次のとおりです。

## ！警告

この表示を無視して間違った取り扱いをすると、使用者や近づいた方が死亡または重傷を負う可能性が想定されることを表しています。

## ！注意

この表示を無視して間違った取り扱いをすると、使用者や近づいた方が障害を負う可能性が想定されること、また物的損害のみの発生が想定されることを表しています。  
※物的損害とは、機械、建物、家屋、家財及び家畜、ペットにかかる拡大損害を示します。

具体的な絵表示には次の意味がありますので、十分に理解してお読みください。



分解禁止

◎は、禁止(してはいけないこと)を示します。  
具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示しています。上図の場合は「分解禁止」を表します。



プラグを抜く

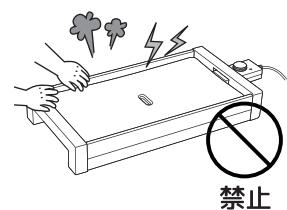
●は、強制(必ずすること)を示します。  
具体的な強制内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示しています。上図の場合は「差込プラグをコンセントから抜くこと」を表します。

## ！警告

異常・故障時にはすぐに使用を中止し、  
差込プラグを抜く。

- ・コゲくさい臭いがする。
  - ・電源コードを動かすと通電したり、しなかつたりする。
  - ・電源コードや差込プラグが異常に熱い。
  - ・製品に触るとビリビリとする。
- などの症状が出たら、すぐに販売店またはお客様ご相談センターへ点検・修理を依頼してください。  
(詳しくは10ページをご覧ください。)

子供だけで使わせたり、  
取り扱いに不慣れな方の使用や、  
幼児の手の届くところで使わない。  
やけど・感電・けがの原因になります。



電源は交流100Vで定格15A以上の  
コンセントを単独で使う。  
交流100V以外で使ったり、コンセントを他の器具と同時に使ったり、  
延長コードを使うと火災・感電の原  
因になります。



## 安全上のご注意 (その2)

### ⚠ 警告

修理技術者以外の人は、絶対に分解・修理を行わない。または改造しない。

異常動作して感電・発火しけがの原因になります。



分解禁止

調理以外の目的で使用しない。

火災の原因になります。



禁止

自動温度調節器は、奥まで確実に差し込む。

差込みが不完全の時は、誤動作して

感電・ショート・火災の原因になります。



必ず行う

熱に弱い敷物(ビニール製のテーブルクロス等)の上では使用しない。

火災の原因になります。



禁止

使用中や使用後しばらくは、プレート・感熱棒などの高温部に触れない。

やけどの原因になります。



接触禁止

暖房機の近くや水のかかる所では使用しない。

故障や破損、ショート・発火等の原因になります。



禁止

缶詰や瓶詰め等を直接加熱しない。

破裂したり赤熱してやけどやけがの原因になります。



禁止

使用中は本体から離れない。

調理物が発火する原因になります。

放置したままの調理は危険です。



禁止

プレートの上にやかんやなべ等を置いて通電しない。

やけど・けがの原因になります。



禁止

プレートや自動温度調節器を丸洗いしない。

感電・ショート・故障の原因になります。



禁止

プレート、自動温度調節器、電源コードを水につけたり、水をかけたりしない。

ショート・感電の原因になります。



水濡れ禁止

揚げ物料理はしない。

火災の原因になります。



禁止

調理中は、プレートのふちに手や腕を当てない。

プレートは高温なのでやけどの原因になります。



禁止

不安定な場所(じゅうたん、畳、ホットカーペット等)の上では使用しない。

火災の原因になります。



禁止

壁や家具の近くで使用しない。

蒸気又は熱で壁や家具を傷め、変色・変形の原因になります。また本体の故障・変形や火災の原因になります。



禁止

付属の自動温度調節器以外は使用しない。

また、他の機器に転用しない。

故障や発火の原因になります。



禁止

使用中に本体を持ち運びしない。

やけど・けがの原因になります。



禁止

本体枠・サイドガードを外した状態で通電しない。

やけど・火災・けがの原因になります。



禁止

本体枠やプレート側面の通気口に金属製の棒などを入れない。また、通気口をふさがない。

感電・ショート・異常発熱・火災の原因になります。



禁止

金属ヘラなどは使用しない。

プレートが傷ついたり、プレート上に放置すると熱くなり、やけど・変形の原因になります。



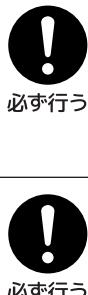
禁止

落下などにより本体が破損した場合は、  
差込プラグを抜いて修理の依頼を行う。  
感電事故の原因になります。



差込プラグ・自動温度調節器の感熱棒に付着したほこりなどは定期的に拭きとる。  
プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

差込プラグはコンセントの奥までしっかりと差し込む。  
感電・ショート・発火の原因になります。



業務使用は行わない。  
一般家庭用の電熱器具です。ご使用方法を理解せずに不特定多数の方がご使用されることは、本器の早期故障や重大事故につながります。



差込プラグ・自動温度調節器の感熱棒をなめさせない。  
乳児が誤ってなめないように注意する。  
感電・けがの原因になります。



電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、たばねたりしない。  
また、重たいものを載せたり挟み込んだりしない。  
電源コードが破損し、感電・ショート・火災の原因になります。



電源コードや差込プラグが痛んだり、コンセントの差しみがゆるいときは使わない。  
感電・ショート・発火の原因になります。



## ⚠ 注意

濡れた手で差込プラグを抜き差ししない。  
感電の原因になります。



濡れ手禁止

使用時以外は、差込プラグを必ずコンセントから抜く。  
けが・やけど・絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。



プラグを抜く

お手入れは、本体枠、プレート、自動温度調節器が十分に冷めてから行う。  
やけどの原因になります。



必ず行う

お手入れの時は、差込プラグをコンセントから必ず抜いて行う。  
やけど・感電の原因になります。



必ず行う

差込プラグ・自動温度調節器にピンやごみを付着させない。  
感電・ショート・発火の原因になります。



差込プラグを抜くときは、電源コードを持たずには必ず先端の差込プラグをもって引き抜く。  
感電・ショート・故障の原因になります。



必ず行う

電源コードに足などを引っかけない。  
けがや故障の原因になります。



必ず行う

お手入れ及び持ち運ぶときや保管するときは、本体の高温部が冷めてから行う。  
やけど・火災の原因となります。



必ず行う

3~5年に一度は定期点検を行う。  
本体内部にほこりなどがたまつたまま長時間使用すると、火災や故障の原因になります。(有償点検となります)



必ず行う

# ご使用方法

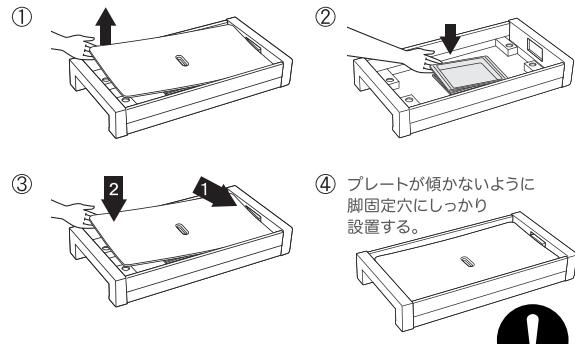
## 1 使用の準備

- 本体を固定しているベルトを外し付属品を確認してください。
- ご使用中、加熱により「カチッ」と音がしたり、キシリ音が発生することがあります。故障ではありません。
- 初めて通電ご使用の際は、煙やにおいが出ることがあります。異常ではありません。ご使用により出なくなります。



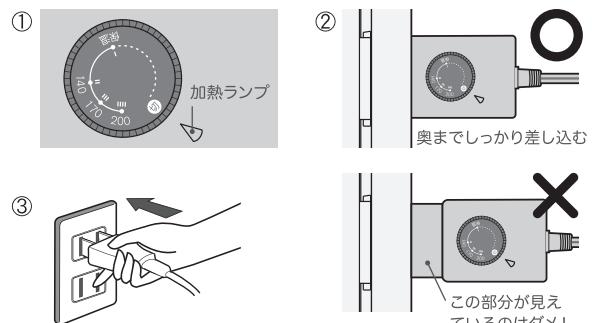
### 1. 本体のセット

- ① 本体枠からプレートを斜めにして外します。
- ② 受け皿を本体枠底部の受け皿枠に合わせて置きます。
- ③ 矢印の順にプレートをセットします。
- ④ プレート裏の遮熱板にある脚(4か所)を確認して、ガタつかないように脚固定穴(4か所)にしっかりと設置します。
- ⑤ 左右のサイドガードが本体枠の穴3か所に取り付けてあるか確認する。



### 2. 自動温度調節器のセット

- ① 温度調節ダイヤルの目盛の「切」を加熱ランプの「△」の位置に合わせます。
- ② 自動温度調節器の感熱棒をプレートの感熱棒差込口に確実に差し込みます。
- ③ 差込プラグを交流100Vのコンセントに奥まで差し込みます。



## 2 調理

### 1. 予熱する

- プレート表面の品質維持と美味しいいただくために、初めて使用する前に必ず油ならしを行ってください。
- \*ご購入後、初めてご利用いただく前に、プレート表面を水やお湯で温ませた柔らかいふきん等で拭いた後、保温で1分間程度加し、大さじ1杯の植物油をキッチンペーパーや柔らかい布に含ませ、プレート表面を油でなじませてください。焦げ付きにくくなり、焼き焦げが取れやすくなります。

- ① 温度調節ダイヤルを回し、調理に応じた温度を加熱ランプ「△」の位置に合わせます。加熱ランプが点灯し、通電を始めます。
- ② 通電開始後、約3~10分で加熱ランプが消え、適温になったことを知らせます。室温が低い場合は予熱時間が長くなります。

■調理温度の目安(好みで調節してください)

| 温度目盛 | メニュー             |
|------|------------------|
| 200  | 焼肉、ステーキなど        |
| 170  | お好み焼き、焼きおにぎりなど   |
| 140  | フレンチトースト、ハムエッグなど |
| 保温   | 調理物の保温           |

## 2. 調理する

- 調理物は焼き色を見ながらお好みの焼き上がりにしてください。焼き上がったら温度目盛を「保温」にします。
- 食材を裏返すときは、専用スパチュラや専用トングを使用してください。

### ⚠ 注意

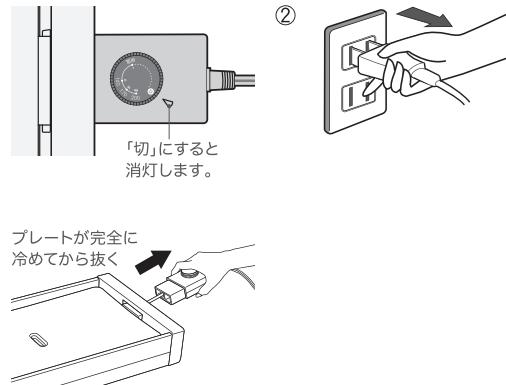
- 調理中は、プレートのふちに手や腕を当てない。プレートに触るとやけどの原因になります。
- 金属製のへら、フォーク、ナイフなどは使わない。プレートの表面が傷付き、腐食の原因になりますので付属の専用スパチュラや専用トングを使用してください。
- 調理中に加熱ランプが点灯したり、消灯したりしますがこれはプレートの温度を一定に保つために温度調節を行っているため故障ではありません。



必ず行う

## 3 ご使用後

- ① 自動温度調節器の温度調節ダイヤルを回し、温度目盛の「切」を加熱ランプの「△」の位置に合わせます。
- ② 差込プラグをコンセントから抜きます。
- ③ プレートが十分冷めてから自動温度調節器を感熱棒差込口から抜きます。



### ⚠ 注意

- 使用後しばらくは、プレートや自動温度調節器の感熱棒が熱くなっていますのでやけどに十分注意してください。特に子様には注意してください。
- プレートに残った調理カス等は、プレートが温かいうちにキッチンペーパー等でやけどに注意して拭き取ってください。
- プレートを本体枠から外すときは自動温度調節器を必ず抜いてください。  
故障や破損の原因になります。
- やむをえず冷める前にプレートを持つ時は、必ずミトン等を使いやけどの防止を行ってください。
- 自動温度調節器をプレートにセットしたままで持ち上げないでください。  
故障や破損の原因になります。

\*「お手入れと保管」は、7ページをご覧ください。



必ず行う

# お手入れと保管

## ⚠ 警告

プレート、自動温度調節器、電源コードを水につけたり、水をかけたりしない。  
ショート・感電やけがの恐れがあります。



水濡れ禁止

## ⚠ 注意

ご使用後、手をかざして熱さを感じた時は、お手入れは行わない。  
やけどの原因になります。



禁止

金属製たわしやナイロンたわし、磨き粉、シンナー、ベンジン、塩素系漂白剤などは使用しない。  
傷や変色の原因になります。中性洗剤を使用し柔かい布又はスポンジを使用してください。



禁止

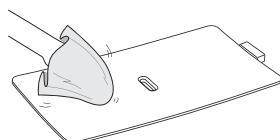
食器洗浄機、食器乾燥機は使わない。  
変形や破損、故障の原因になります。



禁止

### プレート及び遮熱板のお手入れ

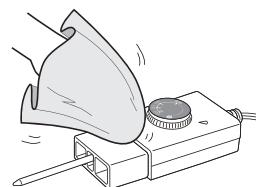
- 汚れが残ると食品に含まれる油脂類が変化して表面が黒ずんだり、焦げつくことがあります。  
食後、早めにキッチンペーパー、柔かい布などで拭いてください。
- 落ちにくい汚れは、水で薄めた中性洗剤を含ませた柔らかい布で拭き取り、最後に固く絞った柔らかい布で綺麗に洗剤が残らないように拭き取ってください。



必ず行う

### 自動温度調節器のお手入れ

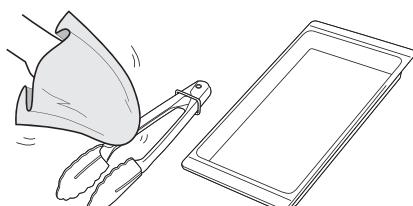
固く絞った布で、汚れや異物を拭き取ります。  
感熱棒に調理カスなどの異物がこびり付いたまま使用すると正しい温度になりません。



必ず行う

### 専用トング・受け皿のお手入れ

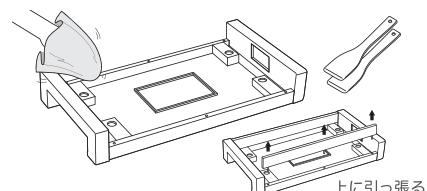
汚れた際は、中性洗剤を含ませた柔かい布で拭き取り、薄めた中性洗剤で丸洗いし、乾いたふきんで水分を拭き取り、よく乾燥させてください。



必ず行う

### 本体枠・サイドガード・専用スパチュラのお手入れ

汚れた際は、中性洗剤を含ませた柔かい布で拭き取り、スパチュラは薄めた中性洗剤で丸洗いし、乾いたふきんで水分を拭き取り、よく乾燥させてください。  
本体枠はサイドガードを外して行ってください。



必ず行う

## 保管

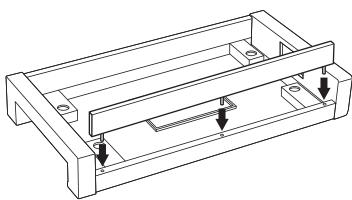
※保管する前に必ずお手入れを行い、十分に乾燥させてください。

- ・保管の際は、商品の入っていた箱に納めてください。
- ・箱がない場合は、下記の①～⑥の手順通りにセットし、固定ベルトで止めてください。
- ・温氣の少ないところに保管してください。
- ・保管時は、上に物を載せたりしないでください。
- ・立てて保管することができます。

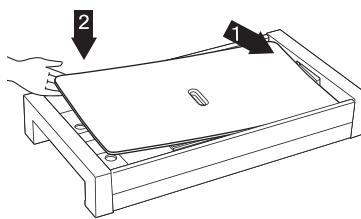


必ず行う

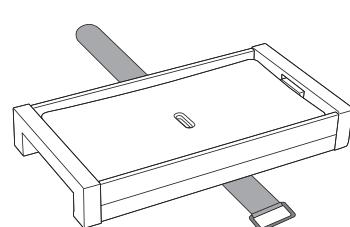
①  
サイドガードを本体枠の穴にセットする。穴(3カ所×2)



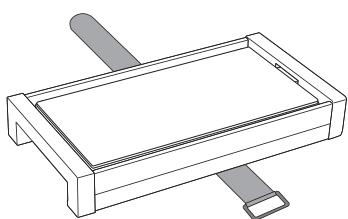
②  
矢印の順にプレートをセットする。



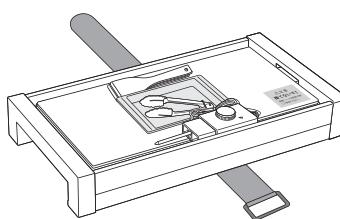
③  
固定ベルトを広げ、セットした本体を上に置く。



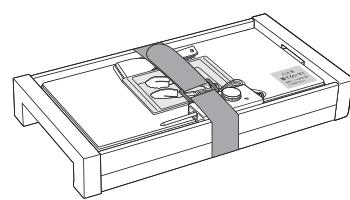
④  
プレートの上に保護シートを乗せる。  
※タオルなどでも代用できます。



⑤  
受け皿、専用スパチュラ2本、自動温度調節器、専用トングを保護シートの上に並べて置く。



⑥  
すべての付属品を固定ベルトで固定する。



## お願い

本体枠と専用スパチュラは天然の竹材を使用していますので、保管は十分ご注意をお願いします。

- ビニール袋などの通気性の悪いものに入れると、カビの発生の原因になります。
- 汚れが付着したまま保管するとカビの発生原因になります。
- 直射日光や高温多湿を避けて風通しの良い場所に保管してください。変形、変色、カビ発生の原因になります。  
万が一カビが発生した時はアルコール(消毒用アルコール、エタノール)で拭き取ってください。  
または、消毒用アルコールがない時は熱湯をかけて熱湯消毒も可能です。
- お手入した後は、十分に水分を拭き取り、直射日光をさけて風通しの良い場所で十分に乾燥させてください。

# 故障かな?と思ったら

次のようなときは、故障ではない場合がありますので、表を見ながらもう一度お調べください。

| 症 状<br>調べるところ | 焼け物が<br>遅い<br>焼き上がりが | 通中半<br>つま焼け、<br>い火、食<br>なが材<br>の | ひどくこげ<br>る | 調理物が<br>においがする | 煙が出たり<br>がや、カチ<br>するキチッ<br>ミ音 | がや、カチ<br>するキチッ<br>ミ音 | 消えたり<br>たりする<br>ランプが、 | 原因・処置  |
|---------------|----------------------|----------------------------------|------------|----------------|-------------------------------|----------------------|-----------------------|--|
| 差込プラグ         | ●                    |                                  |            |                |                               |                      |                       | 差込プラグはコンセントに正しく差し込まれていますか。<br><b>処置</b> 差込プラグをコンセントに確実に差し込み直してください。                      |
| 自動温度<br>調節器   | ●                    |                                  |            |                |                               |                      |                       | 自動温度調節器の感熱棒は奥までセットされていますか。<br><b>処置</b> 自動温度調節器を奥まで確実に差し込んでください。                         |
|               | ●                    |                                  |            |                |                               |                      |                       | 自動温度調節器の目盛の「切」が加熱ランプの「△」の位置になっていますか。<br><b>処置</b> 自動温度調節器の目盛を料理に応じて合わせてください。             |
|               |                      |                                  | ●          | ●              |                               |                      |                       | 温度調節を高温にしがちではありませんか。<br><b>処置</b> 温度を下げる時間をかけながら、ゆっくり加熱してください。                           |
|               |                      |                                  |            |                |                               |                      | ●                     | 設定された温度を保つためです。<br><b>処置</b> 故障ではありません。そのままお使いください。                                      |
| プレート          |                      |                                  |            | ●              | ●                             |                      |                       | 食材の油や焼きコゲで汚れていませんか。<br><b>処置</b> お手入れを十分に行ってください。  |
|               |                      |                                  |            |                | ●                             |                      |                       | 使い始めたばかりではありませんか。初めてのご使用の際はプレートから煙が出たりにおいがすることがあります。<br><b>処置</b> 故障ではありません。そのままお使いください。 |
|               |                      |                                  |            |                |                               | ●                    |                       | ヒーターの熱膨張によるものです。<br><b>処置</b> 故障ではありません。そのままお使いください。                                     |
| 遮熱板           |                      |                                  |            |                | ●                             |                      |                       | 食材の油などで汚れていませんか。<br><b>処置</b> お手入れを十分に行ってください。   |
| 食材            |                      | ●                                | ●          |                |                               |                      |                       | 凍っていたり、冷蔵庫や冷凍庫から出したばかりではありませんか。<br><b>処置</b> 食材を解凍してから焼いてください。                           |

※以上の事をお調べいただき、それでも直らない場合は、ご自分で修理なさらず、お買い上げの販売店までお問い合わせください。

詳しくは、10ページ「保証とアフターサービス」をご参照ください。

## 仕様

|      |   |        |                       |
|------|---|--------|-----------------------|
| 定格   | AC100V-1300W 50/60Hz                        | 電源コード  | 約1.8m                 |
| 本体寸法 | 本体 框：幅505×奥行265×高さ77mm<br>プレート：幅430×奥行230mm | 温度調節   | 「切」～「保温」～140～170～200℃ |
| 質量   | 約3kg(使用時：自動温度調節器、受け皿含む)                     | 温度ヒューズ | 157℃                  |

# 保証とアフターサービス

修理・お取扱い・お手入れなどのご相談

まず、お買い上げの販売店にお申し付けください。

使用中に異常が生じた場合は、必ず差込プラグをコンセントより抜いてお買い上げの販売店、電気店または、お客様ご相談センターへお問い合わせください。

## 保証書について

必ず、お買い上げの販売店から  
お買い上げ日・販売店名などの  
記入をお確かめのうえ受け取  
り、よくお読みのあと、大切に  
保管してください。

保証期間：お買上げ日から1年間

詳しくは裏表紙の保証規定を  
ご確認ください。

## 保証期間中は

保証書の規定に従って、お買  
い上げ販売店が修理させていた  
だきます。恐れ入りますが、製  
品に保証書を添えてご持参くだ  
さい。

## 保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理さ  
せていただきます。ただし、補修用性能部品の最低保有期間は、製  
造打ち切り後5年です。

注)性能部品とは、その製品の性能を維持するために必要な部品です。  
さい。

長年ご愛用のセラミックグリルプレートの点検を！このような症状はありませんか



- 差込プラグやコードが異常に熱い。
- コゲくさい臭いがする。
- 電源コードを動かすと通電したり、しなかつたりする。
- 本体に触るとビリビリと電気を感じる。
- その他の異常、故障がある。



このようなときは、ご使用を中止して  
ください。事故防止のため、必ず販売  
店に点検修理をご相談ください。

販売元

**KNチヨダ** 株式会社

輸入元

株式会社 石崎電機製作所

お客様ご相談センター

〒340-0807

受付時間：

048-931-3110

埼玉県八潮市新町9

月～金の9時～12時/13時～17時

※祝日・年末年始・夏季などの休業中を除く